

# 齋賀医院壁新聞

文献情報と院内案内 齋賀医院ホームページに戻る場合戻るボタンをおしてください

検索ボックス



<< 2020年07月 >>

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

## 最近の記事

- (07/29) [インフルエンザ治療薬のゾフルーザの予防効果](#)
- (07/29) [入院における新型コロナウイルスに対するデキサメタゾンの効果](#)
- (07/29) [新型コロナウイルスの家庭内感染・韓国からの報告](#)
- (07/27) [新型コロナウイルスの重症化の予測ツール](#)
- (07/25) [5歳以下の小児の情操教育にペットは有効](#)

## 最近のコメント

- [入院における新型コロナウイルスに対するデキサメタゾンの効果](#) by (07/29)
- [5歳以下の小児の情操教育にペットは有効](#) by (07/25)
- [新型コロナウイルスの解剖例 微小血管の新生](#) by (07/22)
- [原発性胆汁性胆管炎\(PBC\)の新しいバイオマーカー](#) by (07/10)
- [次亜塩素酸水の新型コロナウイルスに対する消毒効果](#) by (07/08)

## タグクラウド

## カテゴリ

- [小児科](#)(194)
- [循環器](#)(202)
- [消化器・PPI](#)(125)
- [感染症・衛生](#)(131)
- [糖尿病](#)(111)
- [喘息・呼吸器・アレルギー](#)(84)
- [インフルエンザ](#)(100)
- [肝臓・肝炎](#)(60)
- [薬・抗生剤・サプリメント・栄養指導](#)(45)
- [脳・神経・精神・睡眠障害](#)(40)
- [整形外科・痛風・高尿酸血症](#)(30)
- [ワクチン](#)(32)
- [癌関係](#)(10)

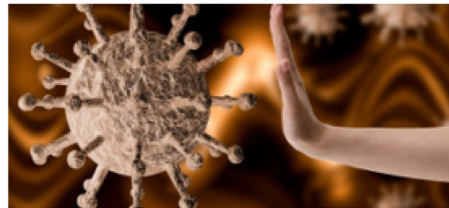
<< [唾液によるPCR検査](#) | [TOP](#) | [糖尿病治療薬のフォシーガが心不全の治療として承認](#) >>

2020年05月11日

## 新型コロナウイルスの診断方法

### 新型コロナウイルスの診断方法

Interpreting Diagnostic Tests for SARS-CoV-2



雑誌JAMAに新型コロナウイルスの診断方法について載っていました。有難い事に、診断方法は日々進化しています。日本の科学者も世界に負けじと頑張っています。(やはり日本は科学、化学は一流です。)現在はPCR法と抗体検査(IgMとIgG)です。更に近々抗原法も認可されそうです。

### 纏めますと

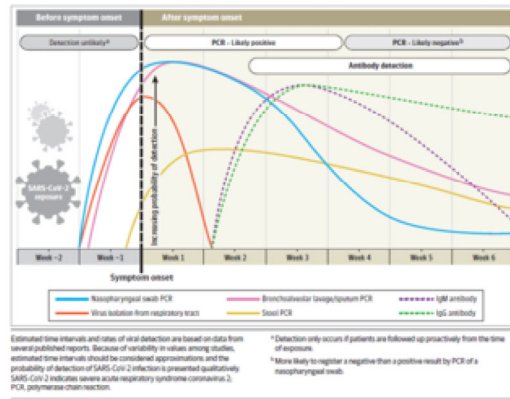
- PCR検査は一番信頼が高い。  
鼻咽喉頭スワブが基本であるが、最近では唾液を含む上気道の検体も有効である。(別ブログで紹介) RNA遺伝子の標的は、ウイルスの構造物であるエンベロープ(env)、ヌクレオキャプシド(N)、スパイク(S)、RNA依存RNAポリメラーゼ(RdRp)、ORF1遺伝子の1つ以上を標的とする試験ですが、さまざまなメーカーによって作られています。どのメーカーの精度もほぼ同等との事です。また一般的な風邪ウイルスのコロナとは、交叉反応はないとしています。症状の発現の1日目以降で陽性となります。PCRの複製サイクル(増加サイクル)によってウイルス量が表記されますので、数値の低い方がウイルスが多い事になり、40未満が陽性と判定されます。この陽性は第3週までに低下し始め、その後検出不能になります。しかし、重症の入院患者で得られたCt値(複製サイクル)は軽度の症例のCt値よりも低く、(つまりウイルス量が多く)3週間以上持続することがあります。また、PCR結果はウイルスRNAの検出のみを反映し、必ずしも生きているウイルスの存在を示すものではありません。いくつかのケースでは、ウイルスRNAは最初の陽性試験の後、第6週を超えても陽性と検出されました。また、24時間経過して2回連続で陰性だったPCR試験を行った後に、陽性と報告された症例も数例あります。これが果たしてテストのエラー、再感染、または再活性化であるかどうかは不明です。ただ9人の患者の研究でウイルスの培養を試みましたが、病発後8日目を超えての培養には成功していません。つまりPCRが陽性でも8日が過ぎていると、生きたウイルスは存在しない可能性が高いようです。この事から、アメリカのCDCのガイドラインでは解熱と呼吸症状の改善(咳、息切れ)があれば、回復から少なくとも3日(72時間)が経過した場合、医療従事者は職場に戻る事ができるとしています。又は症状が最初に現れてから少なくとも10日が経過して、且つ症状が改善していれば職場復帰を認めています。PCRの特異度はほぼ100%との事です。つまり偽陽性は無いと言う事です。
- IgMとIgGを併せた総抗体のレベルは、症状発症の第2週から増加し始めます。IgMとIgGは症状発症後4日目にも陽性であることが分かりましたが、病気の第2週と第3週では高いレベルが発生します。第3週と第4週の間増加し、その後IgMは減少し始め、第5週までに低下し、第7週までにはほぼ消失するが、IgGは7週間を超えて持続します。最初の5.5日間、PCRはIgMよりも陽性率が高く、IgMは病気の5.5日目以降の陽性率が高い傾向です。IgMおよびIgG抗体検査を併せると95%以上の特異性を有し、全体の経過ではPCR検査だけで感度は51.9%ですが、IgMとIgGを併せると感度は98.6%になります。(意外にIgGが早期に出現しています。)長期の持続性および保護期間は不明のままです。

- 脂質異常(28)
- 甲状腺・副甲状腺(18)
- 婦人科(8)
- 泌尿器・腎臓・前立腺(32)
- 熱中症(7)
- 日記(17)
- その他(66)

過去ログ

- [2020年07月](#)(16)
  - [2020年06月](#)(14)
  - [2020年05月](#)(21)
  - [2020年04月](#)(18)
  - [2020年03月](#)(18)
  - [2020年02月](#)(18)
  - [2020年01月](#)(19)
  - [2019年12月](#)(14)
  - [2019年11月](#)(15)
  - [2019年10月](#)(18)
  - [2019年09月](#)(18)
  - [2019年08月](#)(14)
  - [2019年07月](#)(14)
  - [2019年06月](#)(16)
  - [2019年05月](#)(14)
  - [2019年04月](#)(18)
  - [2019年03月](#)(19)
  - [2019年02月](#)(19)
  - [2019年01月](#)(15)
  - [2018年12月](#)(16)
  - [2018年11月](#)(20)
  - [2018年10月](#)(20)
  - [2018年09月](#)(18)
  - [2018年08月](#)(24)
  - [2018年07月](#)(18)
  - [2018年06月](#)(18)
  - [2018年05月](#)(20)
  - [2018年04月](#)(19)
  - [2018年03月](#)(20)
  - [2018年02月](#)(14)
  - [2018年01月](#)(14)
  - [2017年12月](#)(20)
  - [2017年11月](#)(17)
  - [2017年10月](#)(22)
  - [2017年09月](#)(18)
  - [2017年08月](#)(20)
  - [2017年07月](#)(23)
  - [2017年06月](#)(19)
  - [2017年05月](#)(19)
  - [2017年04月](#)(22)
  - [2017年03月](#)(20)
  - [2017年02月](#)(18)
  - [2017年01月](#)(21)
  - [2016年12月](#)(17)
  - [2016年11月](#)(25)
  - [2016年10月](#)(22)
  - [2016年09月](#)(21)
  - [2016年08月](#)(20)
  - [2016年07月](#)(26)
  - [2016年06月](#)(27)
- 以降はカテゴリーで検索してください。

[RDF Site Summary](#)  
[RSS 2.0](#)



私見)

政府はPCR検査の基準？の見直しをしたと言っていますが、間口を広げたとはいっていません。政府の逃げ口上に則って我々開業医は進まなくてはなりません。開業医においては検査体制として、唾液によるPCR、インフルエンザ並みの抗原検査、抗体検査(自費)のストラテジーの確率が早急に求められます。

新型コロナ 診断.pdf

0 0  
いいね!

ブックマーク

【感染症・衛生の最新記事】

- [入院における新型コロナウイルスに対するデキサメタ...](#)
- [新型コロナの家庭内感染・韓国からの報告](#)
- [新型コロナの重症化の予測ツール](#)
- [新型コロナの解剖例 微小血管の新生](#)
- [次亜塩素酸水の新型コロナウイルスに対する消毒効果...](#)

posted by 齋賀一 at 19:25 | [Comment\(0\)](#) | [感染症・衛生](#)

この記事へのコメント  
コメントを書く

お名前:

メールアドレス:

ホームページアドレス:

コメント:

確認する書き込む

